

特集1

いま語り伝える戦争体験

次世代に平和のバトンを託して

昨年12月の安倍内閣の成立によつて、憲法改悪がにわかに現実味を帯びてきました。したがつていま私たちは戦後民主主義の真価が問われる局面に立たされていると言えます。私たちは戦後68年間にわかつて築き上げてきた、現憲法を中心とした平和と民主主義を守ることの大切さを再確認する必要があります。

そこで戦後を振り返つて、改めて平和の有様を考えてみたいと思います。会員、読者のみなさん、平和と民主主義を守るためにどのように取りくんでこられたかを語つていただきました。そのことを通して若い世代に憲法を守るメッセージとしてのバトンを渡して、引き継いでもらいたいとも考えています。